



西日本豪雨により  
被災された方々、ご家族  
の皆さまに心より  
お見舞い申し上げます。  
蓮田病院職員一同

## 蓮田病院理念

“思いやりのあるやさしい医療”  
“最新の高度医療”

発行：蓮田病院広報部  
連絡先：048-766-8111 総務課  
発行日：平成30年9月1日

## 歯から明らかになった恐竜の存在



夏休みになると各地で恐竜の博覧会などが開催されます。

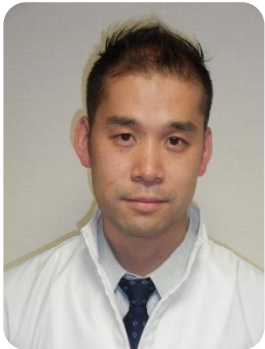
約2億5千年前からおよそ1億6千年もの途方もなく長い間、地球上に君臨していた恐竜は、1822年、イギリスの医者マンテルの夫人が発見した化石によってその存在が明らかになりました。日本の年表と照らし合わせると、維新の三傑と称される西郷隆盛が誕生したのが1828年。恐竜の発見はそれほど遠くない過去の出来事でした。この時、最初に見つかった恐竜の化石が「歯」だったのです。当初、哺乳類のサイカ魚の歯であろうと考えられたようですが、イグアナの歯に似ていることからイグアノドンと命名されました。

ドンはラテン語で歯を意味する言葉です。恐竜に〇〇ドンとつくものが多いたのは歯から名付けられた為です。実は恐竜だけではなく、人類最古の祖先として知られるラミダス猿人、30～60万年前に中国に住んでいた北京原人も歯の化石が最初に見つかっています。

歯は骨よりもずっと固い為、化石として残りやすいと考えられています。

歯はエナメル質、象牙質（そうげしつ）、セメント質の3つの硬組織からなり、その中でも歯の表層にあるエナメル質は人間の体の中で一番硬い部分です。歯は口の中に生えてくる前後の二段階で硬くなります。歯の生える前、骨の中にある時は血液中のカルシウムを取り込み、歯が生えた後は唾液中のカルシウムを取り込み成熟していきます。生え始めの歯は十分な硬さを持たない為、その時期に大半の歯が虫歯になると考えられています。歯の生え変わり時期にある小学生は、最も虫歯になりやすい為、丈夫で硬い歯を持つために、カルシウムをはじめとしたバランスのとれた栄養摂取、そして何よりの確な歯ブラシが必要になります。

あの巨大で恐竜の代名詞ともいわれるティラノサウルスも小さな前足で歯磨きをしていたことが研究で分かっています。恐竜は未だ謎が多く、現在も解明中のことが多々あるようです。歯からその存在が明らかになったように、今後も歯から新たな情報が得られることを期待します。



蓮田病院  
歯科口腔外科  
山崎 崇史



# 医療相談室

みなさま、医療相談室はご存知でしょうか？今回は医療相談室についてご案内したいと思います。当院の医療相談室は、現在、医療ソーシャルワーカー3名、退院調整看護師1名が所属し、病気や障害によって生じる生活上の相談ごとに専門的に対応しています。

例えば

- ・退院といわれたが、どうすればよいのか。
- ・退院後の在宅生活に不安がある。
- ・転院や施設入所を考えているが、どこがよいのか。
- ・介護保険を利用したいが、手続きはどうすればよいのか。
- ・日常生活用具や補装具はどうしたら手に入るのか。
- ・家族の介護でとても大変。
- ・障害が残ってしまった。使える制度は何があるのか。
- ・医療費の支払に困っている。
- ・働けなくなり、生活費で困っている。
- ・様々な制度の手続き・利用方法がわからない。



など。

病気になると、病気への治療だけではなんとも解決できないことが起きてくる場合があります。

私たちは、まさにそのような状況に直面している、患者様ご家族様からお話を伺っています。みなさまの「こうしたい」「こうありたい」という気持ちを大切にしたいと考え、まずはゆっくりとお話を聴き、お話の内容から解決の糸口を考え、必要とするサービスについて調べ、ご紹介します。相談内容によっては、院内スタッフ、外部の専門相談機関や施設、医療機関等と連携を取っています。

相談希望の方は、直接、医療相談室にご連絡いただくか、院内スタッフにお声かけください。ご相談は特に予約はいりませんが、事前に予約をお電話などで取っていただくとお話がスムーズに伺えます。お急ぎの場合は直接おいでください。私たちが病室、病棟でお話を伺うこともできます。

- ・ご相談についての秘密は厳守します。
- ・ご相談は原則無料です。（一部例外あり）



## 蓮田病院公開講座のお知らせ

日時：平成30年10月5日（金）  
13：15～13：45  
テーマ：安全な薬の使い方  
講師：自治医科大学名誉教授、蓮田病院学術顧問  
内科医師 藤村 昭夫  
参加費：無料  
お問い合わせ：病診連携室  
TEL 048-766-3660

※諸事情により講師及びテーマが変更になる場合がございますのでご了承ください。

## 編集後記

今年は「猛暑」ではなく「酷暑」とまで言われていましたが、最近やっと過ごしやすい気温になってきました。しかし、夏の疲れが今頃になって出てきてはいませんか？ご自分の体調を管理するために、この時期に健康診断をされてはいかがでしょうか？当院の検診センターでは、人間ドックも行っております。検診センターはA棟の2階にありますので、受付にて気軽ににご相談ください。

広報委員 佐藤 直哉